

令和4年度
佐世保市の環境問題に関するアンケート
集計結果（詳細版）

令和5年5月

佐世保市環境部環境政策課

目次

第1章 アンケート調査の概要	1
第2章 調査結果(市民)	2
回答者の属性	2
「関心が高い環境問題」【問1】	4
「ゼロカーボンシティ宣言」【問2】	8
「家庭からはじめる10の取組」【問3】	8
「周辺環境の満足度および重要度」【問4】	10
「日常の環境保全の取組み」【問5】	32
「環境保全の取組みで障害と感じていること」【問6】	44
「省エネ関連機器の設置利用について」【問7】	48
「食品ロス」について【問8~11】	49
「古紙類の資源化」について【問12~15】	51
第3章 調査結果(事業者)	53
回答者の属性	53
「関心が高い環境問題」【問1】	54
「環境に関する経営方針等の導入について」【問2】	56
「日常の取組みの状況」【問3】	58
「日常の取組みで障害と感じていること」【問4】	60
「導入している省エネ設備について」【問5】	62
「脱炭素に関する技術・サービスの開発・提供」【問6】	63
第4章 資料(アンケート調査票)	67
アンケート調査票(市民)	67
アンケート調査票(事業者)	73

第1章 アンケート調査の概要

1 アンケート調査の目的

環境行政を効果的に推進するにあたり、市民や事業者の問題意識や取組状況、環境行政へのニーズを把握し、今後の環境行政の展開に活用する。

また、行政評価や佐世保市環境基本計画の成果指標となっている項目の達成度を当該アンケートにより把握するもの。

2 アンケート調査の対象

(1) 市民

佐世保市内に居住する20歳以上の男女（令和5年1月1日現在）のうち、支所及び行政センター管轄別の人口割合に応じて無作為に抽出した3,000名（男性1,500名、女性1,500名）

(2) 事業所

佐世保市内の事業所から無作為に抽出した250事業所

3 調査方法等

郵送による配布・回収（督促なし）

4 調査期間

令和5年2月3日（金）～2月28日（火）

5 回収結果

(1) 市民：1,272名（回収率：42.4%）

(2) 事業所：110事業所（回収率：44%）

6 その他

回答は、各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示している。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合がある。

また、図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合がある。

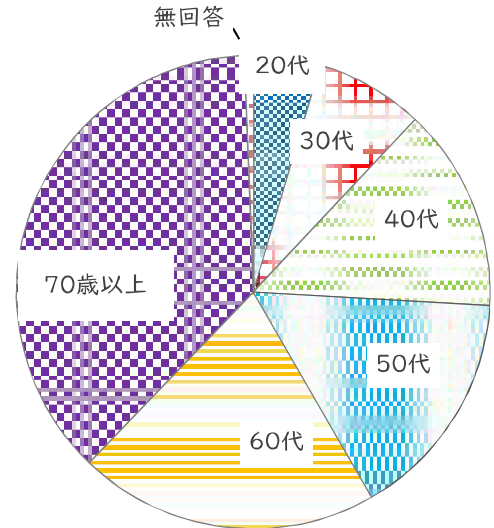
第2章 調査結果（市民）

■ 回答者の属性

あなたご自身についてお聞きします。該当する番号に○をつけてください。

① 年代

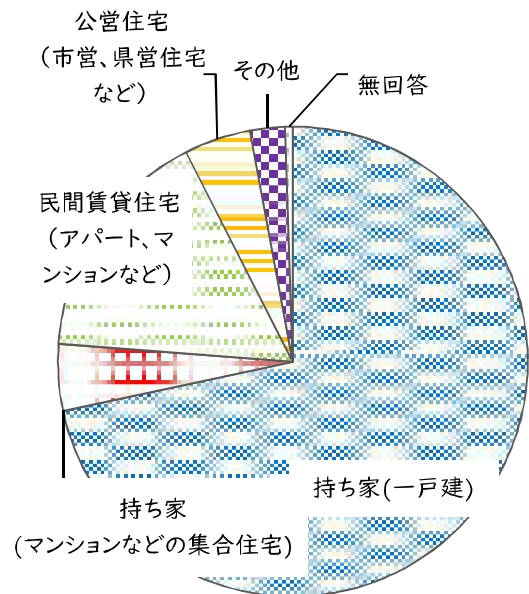
年代	回答数	割合
20代	59	4.6%
30代	94	7.4%
40代	177	13.9%
50代	201	15.8%
60代	261	20.5%
70歳以上	473	37.2%
無回答	7	0.6%
合計	1,272	100.0%



N=1,272

② お住まいの形態

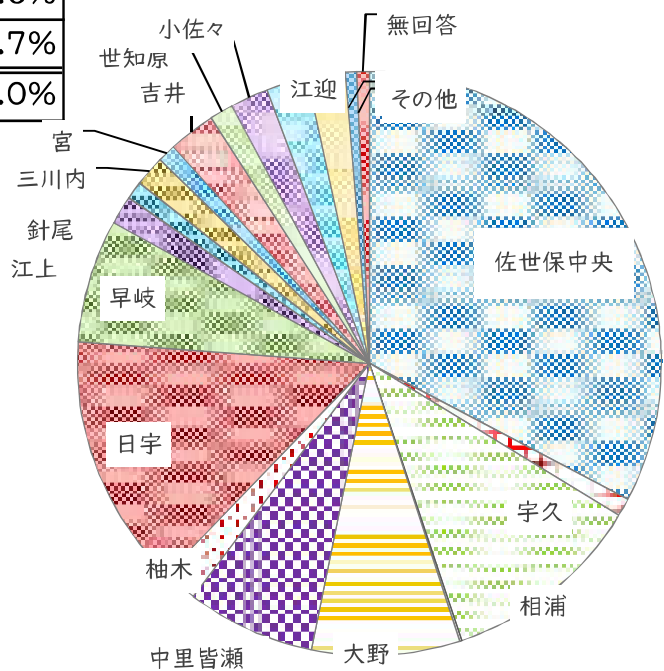
業種	回答数	割合
持ち家(一戸建)	912	71.7%
持ち家 (マンションなどの集合住宅)	59	4.6%
民間賃貸住宅 (アパート、マンションなど)	207	16.3%
公営住宅 (市営、県営住宅など)	58	4.6%
その他	30	2.4%
無回答	6	0.5%
合計	1,272	100.0%



N=1,272

③お住まいの地域

年代	回答数	割合
佐世保中央	416	32.7%
宇久	13	1.0%
相浦	143	11.2%
黒島	1	0.1%
大野	104	8.2%
中里皆瀬	90	7.1%
柚木	24	1.9%
日宇	178	14.0%
早岐	87	6.8%
江上	20	1.6%
針尾	13	1.0%
三川内	22	1.7%
宮	13	1.0%
吉井	33	2.6%
世知原	16	1.3%
小佐々	27	2.1%
江迎	29	2.3%
鹿町	27	2.1%
その他	7	0.6%
無回答	9	0.7%
合 計	1,272	100.0%



N=1,272

■ 環境に対する考え方について

問1 あなたが関心を持っている環境問題は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(関心が高い順)

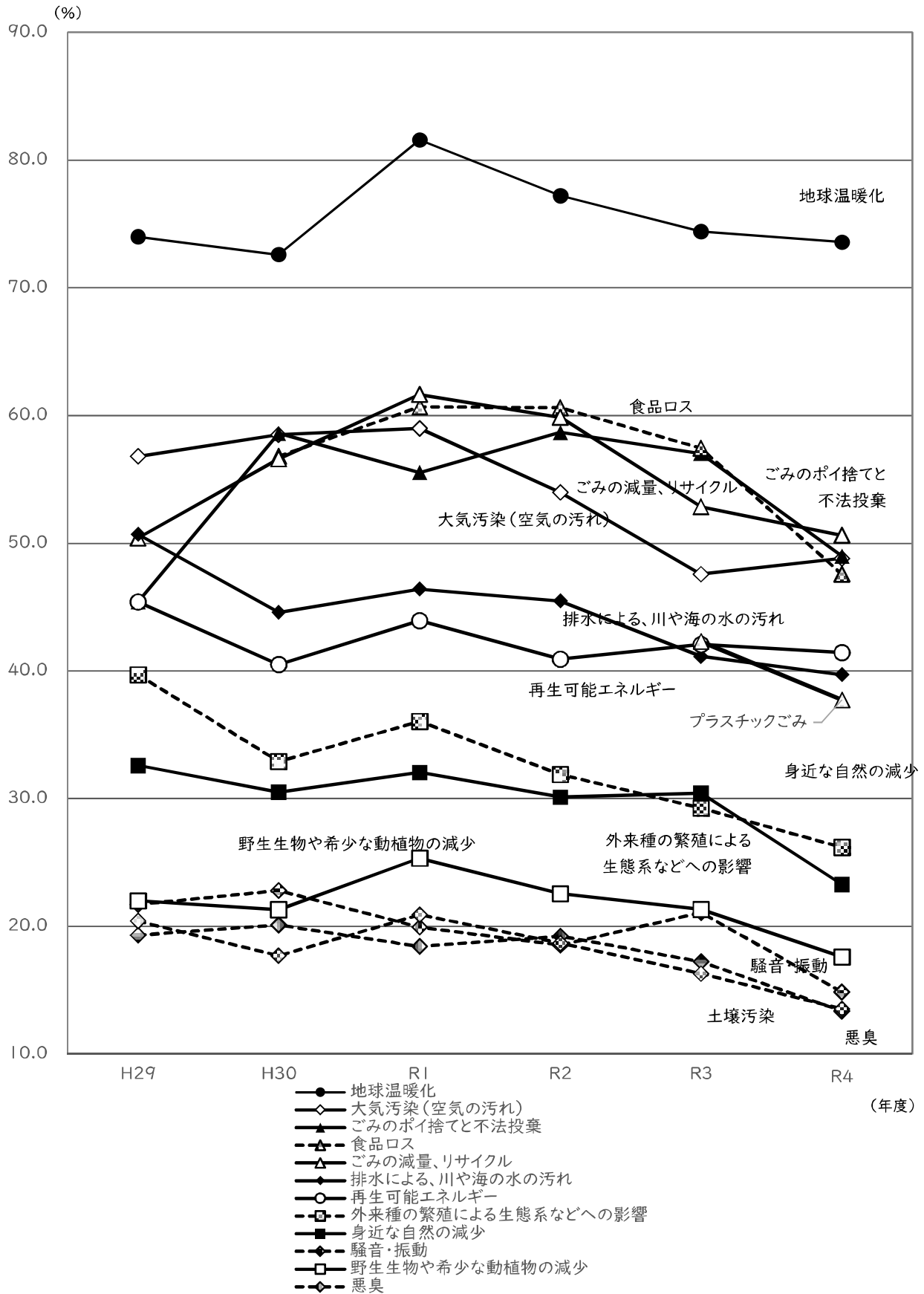
項目	回答数	割合	前年度比	前年度
地球温暖化	936	73.6%	△0.8	74.4%
ごみの減量、リサイクル	644	50.6%	△2.2	52.8%
ごみのポイ捨てと不法投棄	623	49.0%	△8.0	57.0%
大気汚染(空気の汚れ)	621	48.8%	1.2	47.6%
食品ロス	605	47.6%	△9.8	57.4%
再生可能エネルギー	527	41.4%	△0.7	42.1%
排水による、川や海の水の汚れ	505	39.7%	△1.4	41.1%
プラスチックごみ	480	37.7%	△4.6	42.3%
外来種の繁殖による生態系などへの影響	333	26.2%	△3.1	29.3%
身近な自然の減少	296	23.3%	△7.2	30.4%
野生生物や希少な動植物の減少	224	17.6%	△3.7	21.3%
騒音、振動	189	14.9%	△6.2	21.1%
土壌汚染	172	13.5%	△2.8	16.3%
悪臭	170	13.4%	△3.9	17.2%
その他	41	3.2%	△1.0	4.3%
無回答	16	1.3%	0.0	1.3%
合計	6,382			

※複数回答可 ※有効回答者数(N):1,272人

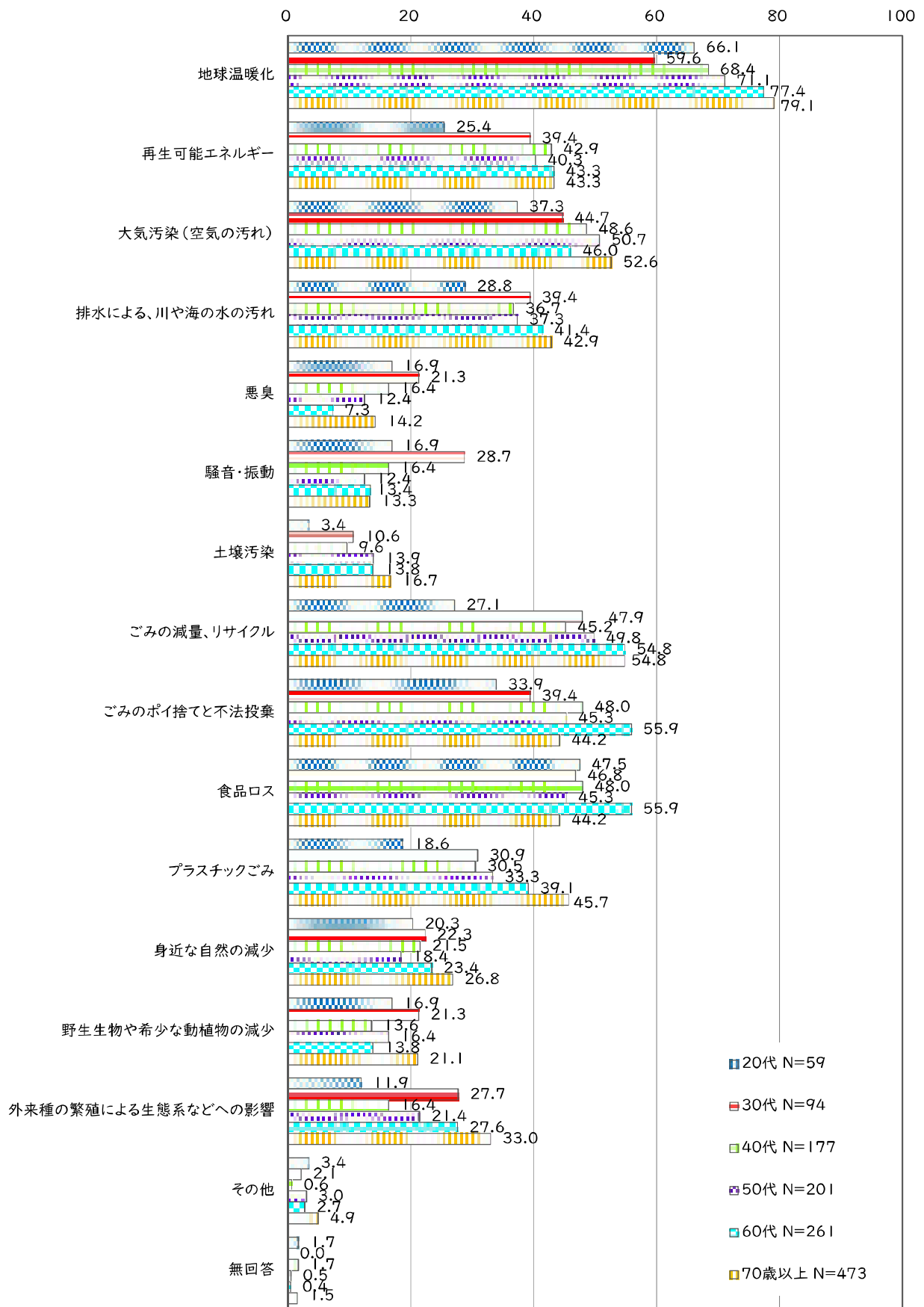
● 最も関心が高い項目は、前年度と同じく「地球温暖化」であったが、前年より0.8ポイント減少している。

● 「大気汚染(空気の汚れ)」は前年度から1.2ポイント増加し、4番目に関心の高い項目となっている。

《過去の調査結果との経年比較》



《年齢階層別クロス集計結果》



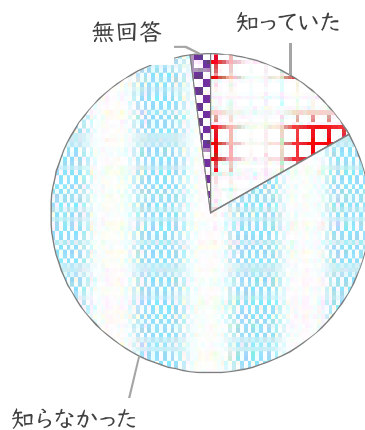
《問Ⅰ 自由記入欄 ～その他、関心のある環境問題～》

※主な意見を抜粋

- イノシシ対策
- 野良猫の多さ、動物のえさやり
- CO2吸着・石炭新発電・脱スマホ
- 自然破壊、街の中、特に木をむやみに切っている。
- 森林保全
- 海洋漂着ごみ
- 空家、ごみ屋敷
- 公共交通（定期バス）の不便→減少
- 川の中州の草木、ごみ

問2 佐世保市は、2050年までに市内からの温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に挑戦することを表明していますが、ご存じでしたか。

項目	回答数	割合
知っていた	213	16.7%
知らなかった	1,033	81.2%
無回答	26	2.0%
合計	1,272	



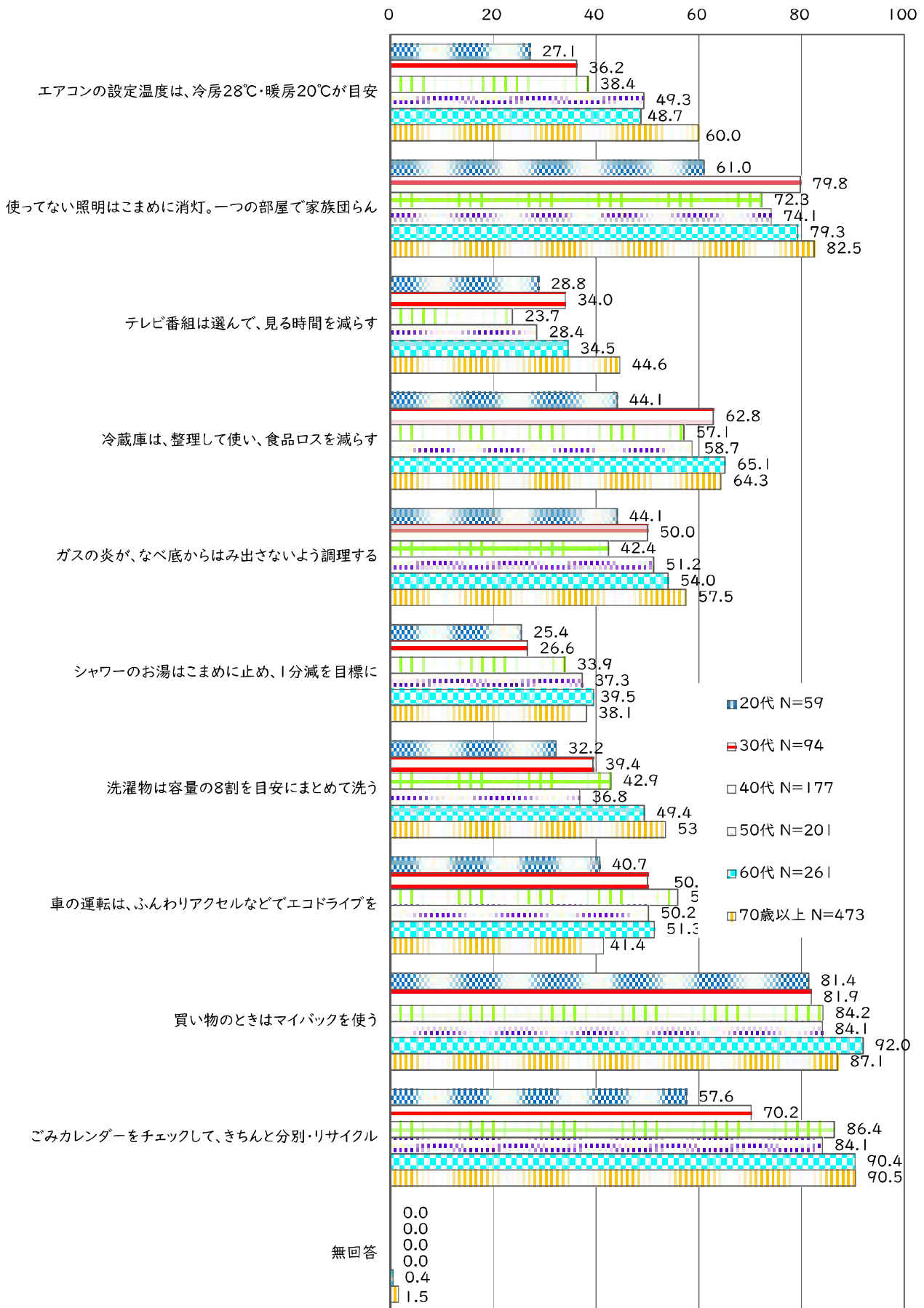
問3 佐世保市は、地球温暖化を防止するため、私たち一人一人ができることを、家庭からはじめる10の取組として提案しています。下記の項目で取り組まれている項目すべてに○をつけてください。

(数が多い順)

No.	項目	回答数	割合
1	買い物のときはマイバックを使う	1,099	86.4%
2	ごみカレンダーをチェックして、分別・リサイクル	1,090	85.7%
3	照明はこまめな消灯。一つの部屋で家族団らん	988	77.7%
4	冷蔵庫は、整理して使い、食品ロスを減らす	781	61.4%
5	ガスの炎が、なべ底からはみださないよう調理する	668	52.5%
6	エアコン設定温度は、冷房28℃・暖房20℃が目安	631	49.6%
7	車の運転は、ふんわりアクセルなどでエコドライブ	604	47.5%
8	洗濯物は容量の8割を目安にまとめて洗う	590	46.4%
9	シャワーのお湯はこまめに止め、1分減を目標に	459	36.1%
10	テレビ番組は選んで、見る時間を減らす	451	35.5%
合計		7,361	

※複数回答可 ※有効回答数(N):1,272名

《年齢階層別クロス集計結果》



■ 住まいの周辺環境の満足度

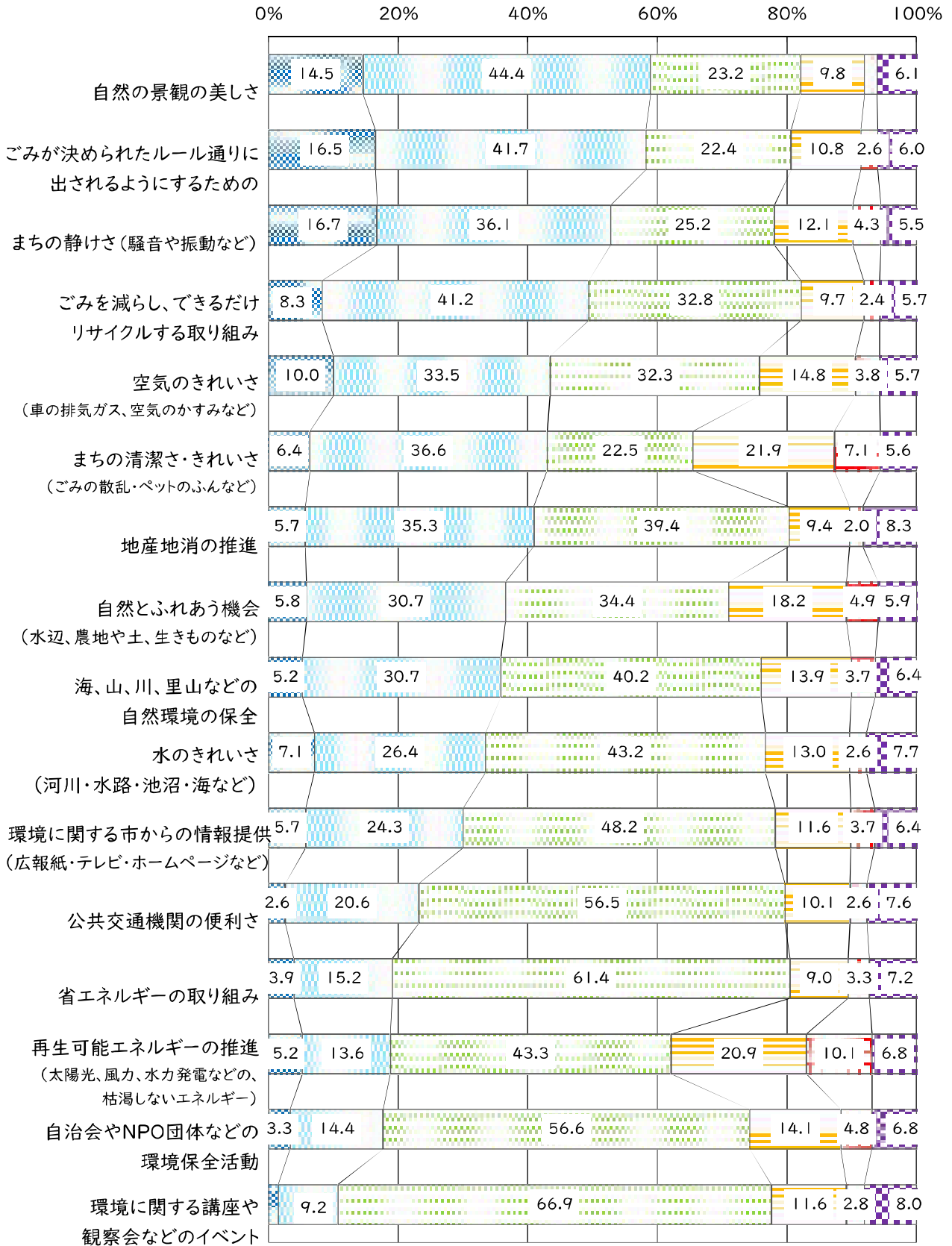
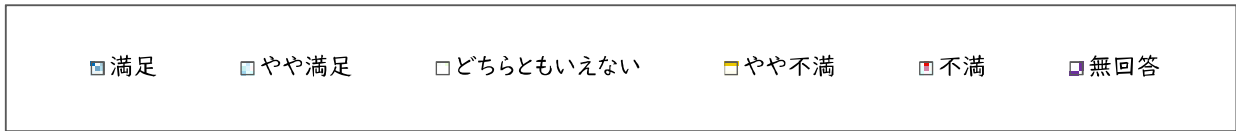
問4 お住まいの周辺環境について、あなたの満足度をお聞きします。次の1～17のそれぞれの環境の状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号に○をつけてください。

(「満足」又は「やや満足」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ()内の数値は「満足」又は「やや満足」と 回答した人の割合の合計	満足	やや 満足	どちら とも いえない	やや 不満	不満	無回答	合計
自然の景観の美しさ (58.9%)	185 14.5%	565 44.4%	295 23.2%	125 9.8%	25 2.0%	77 6.1%	1,272 100%
ごみが決められたルールどおりに出されるように するための取り組み (58.2%)	210 16.5%	531 41.7%	285 22.4%	137 10.8%	33 2.6%	76 6.0%	1,272 100%
まちの静けさ (騒音や振動など) (52.8%)	213 16.7%	459 36.1%	321 25.2%	154 12.1%	55 4.3%	70 5.5%	1,272 100%
ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み (49.5%)	105 8.3%	524 41.2%	417 32.8%	123 9.7%	31 2.4%	72 5.7%	1,272 100%
空気のきれいさ (車の排気ガス、空気のかすみなど) (43.5%)	127 10.0%	426 33.5%	411 32.3%	188 14.8%	48 3.8%	72 5.7%	1,272 100%
まちの清潔さ・きれいさ (ごみの散乱・ペットのふんなど) (43.0%)	81 6.4%	466 36.6%	286 22.5%	278 21.9%	90 7.1%	71 5.6%	1,272 100%
地産地消の推進 (41.0%)	72 5.7%	449 35.3%	501 39.4%	119 9.4%	26 2.0%	105 8.3%	1,272 100%
水のきれいさ (河川・水路・池沼・海など) (36.5%)	74 5.8%	391 30.7%	438 34.4%	232 18.2%	62 4.9%	75 5.9%	1,272 100%
海、山、川、里山などの自然環境の保全 (35.9%)	66 5.2%	390 30.7%	511 40.2%	177 13.9%	47 3.7%	81 6.4%	1,272 100%
自然とふれあう機会 (水辺、農地や土、生きものなど) (33.5%)	90 7.1%	336 26.4%	550 43.2%	165 13.0%	33 2.6%	98 7.7%	1,272 100%
環境に関する市からの情報提供 (広報紙、テレビ、ホームページなど) (30.0%)	73 5.7%	309 24.3%	613 48.2%	148 11.6%	47 3.7%	82 6.4%	1,272 100%
省エネルギーの取り組み (23.2%)	33 2.6%	262 20.6%	719 56.5%	128 10.1%	33 2.6%	97 7.6%	1,272 100%
自治会やNPO団体などの環境保全活動 (19.1%)	50 3.9%	193 15.2%	781 61.4%	114 9.0%	42 3.3%	92 7.2%	1,272 100%
公共交通機関の利便さ (18.8%)	66 5.2%	173 13.6%	551 43.3%	266 20.9%	129 10.1%	87 6.8%	1,272 100%
再生可能エネルギーの推進(太陽光、風力、水力 発電などの、枯渇しないエネルギー) (17.7%)	42 3.3%	183 14.4%	720 56.6%	179 14.1%	61 4.8%	87 6.8%	1,272 100%
環境に関する講座や観察会などのイベント (10.7%)	19 1.5%	117 9.2%	851 66.9%	148 11.6%	35 2.8%	102 8.0%	1,272 100%

※有効回答者数(N):1,272人

●「満足」又は「やや満足」と回答した人が最も多かった項目は、前年度と同様に「自然の景観の美しさ」であり、「環境に関する講座や観察会などのイベント」が最も低かった。



■ 住まいの周辺環境の重要度

問4 お住まいの周辺環境について、あなたの重要度をお聞きます。次の1～17のそれぞれの環境の状態について、あなたの考えや意見に近いものの番号に○をつけてください。

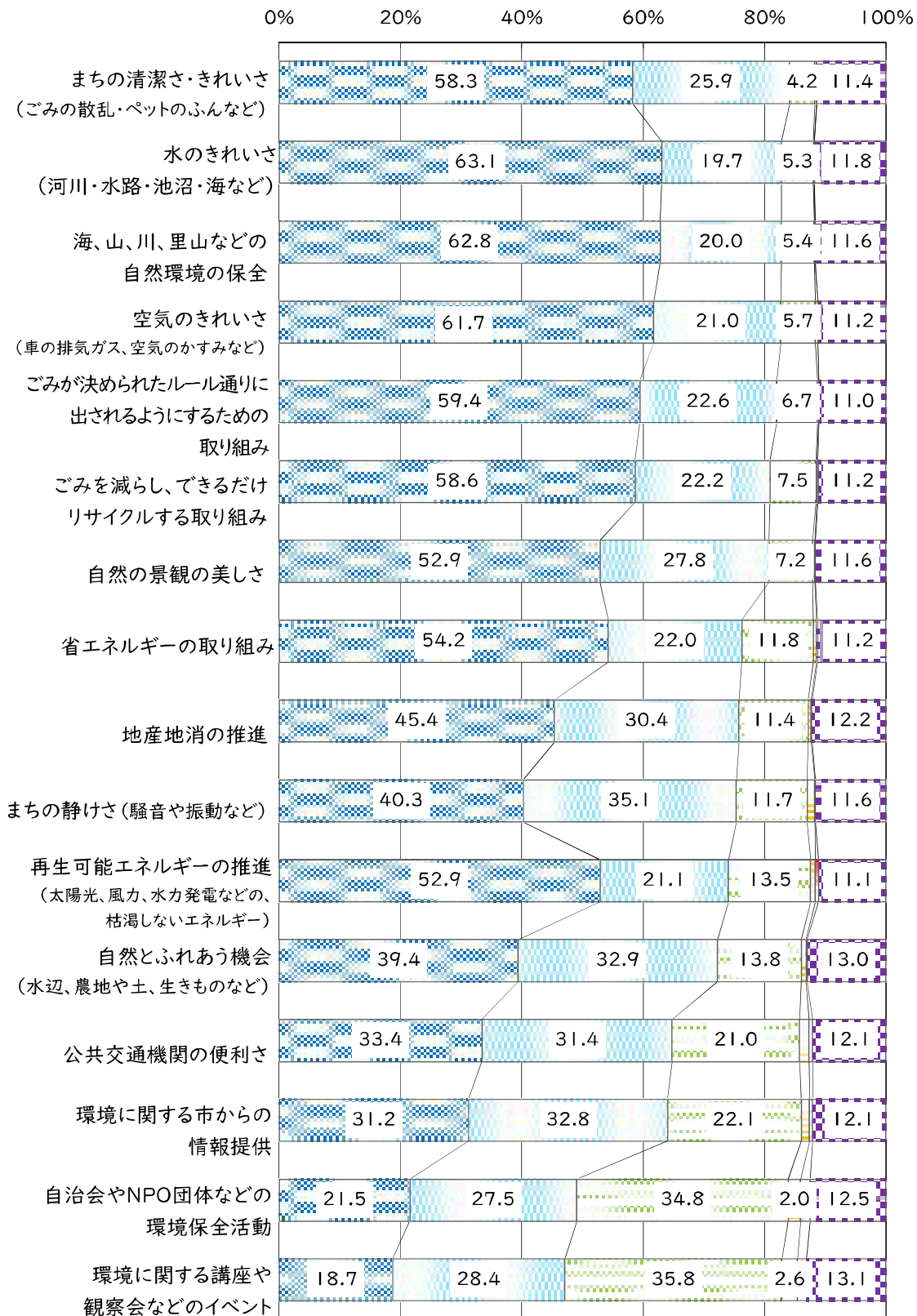
(「重要」「やや重要」と回答した人の割合が高い順)

質問事項 ()内の数値は「重要」「やや重要」と 回答した人の割合の合計	重要	やや 重要	どちら とも いえな	あまり 重要 でない	重要 でない	無回答	合計
まちの清潔さ・きれいさ (ごみの散乱・ペットのふんなど) (84.2%)	741 58.3%	329 25.9%	53 4.2%	3 0.2%	1 0.1%	145 11.4%	1,272 100%
水のきれいさ (河川・水路・池沼・海など) (82.8%)	802 63.1%	251 19.7%	67 5.3%	2 0.2%	0 0.0%	150 11.8%	1,272 100%
海、山、川、里山などの自然環境の保全 (82.8%)	799 62.8%	254 20.0%	69 5.4%	1 0.1%	1 0.1%	148 11.6%	1,272 100%
空気のきれいさ (車の排気ガス、空気のかすみなど) (82.7%)	785 61.7%	267 21.0%	72 5.7%	6 0.5%	0 0.0%	142 11.2%	1,272 100%
ごみが決められたルールどおりに出されるように するための取り組み (82.0%)	756 59.4%	287 22.6%	85 6.7%	3 0.2%	1 0.1%	140 11.0%	1,272 100%
ごみを減らし、できるだけサイクルする取り組み (80.9%)	746 58.6%	283 22.2%	96 7.5%	2 0.2%	3 0.2%	142 11.2%	1,272 100%
自然の景観の美しさ (80.7%)	673 52.9%	354 27.8%	91 7.2%	5 0.4%	1 0.1%	148 11.6%	1,272 100%
省エネルギーの取り組み (76.3%)	690 54.2%	280 22.0%	150 11.8%	6 0.5%	3 0.2%	143 11.2%	1,272 100%
地産地消の推進 (75.8%)	577 45.4%	387 30.4%	145 11.4%	6 0.5%	2 0.2%	155 12.2%	1,272 100%
まちの静けさ (騒音や振動) (75.3%)	512 40.3%	446 35.1%	149 11.7%	16 1.3%	1 0.1%	148 11.6%	1,272 100%
再生可能エネルギーの推進(太陽光、風力、水力 発電などの、枯渇しないエネルギー) (74.1%)	673 52.9%	269 21.1%	172 13.5%	10 0.8%	7 0.6%	141 11.1%	1,272 100%
自然とふれあう機会 (水辺、農地や土、生きものなど) (72.3%)	501 39.4%	418 32.9%	176 13.8%	10 0.8%	2 0.2%	165 13.0%	1,272 100%
公共交通機関の便利さ (64.8%)	425 33.4%	399 31.4%	267 21.0%	20 1.6%	7 0.6%	154 12.1%	1,272 100%
環境に関する市からの情報提供 (広報紙、テレビ、ホームページなど) (64.0%)	397 31.2%	417 32.8%	281 22.1%	17 1.3%	6 0.5%	154 12.1%	1,272 100%
自治会やNPO団体などの環境保全活動 (49.1%)	274 21.5%	350 27.5%	443 34.8%	26 2.0%	20 1.6%	159 12.5%	1,272 100%
環境に関する講座や観察会などのイベント (47.1%)	238 18.7%	361 28.4%	455 35.8%	33 2.6%	19 1.5%	166 13.1%	1,272 100%

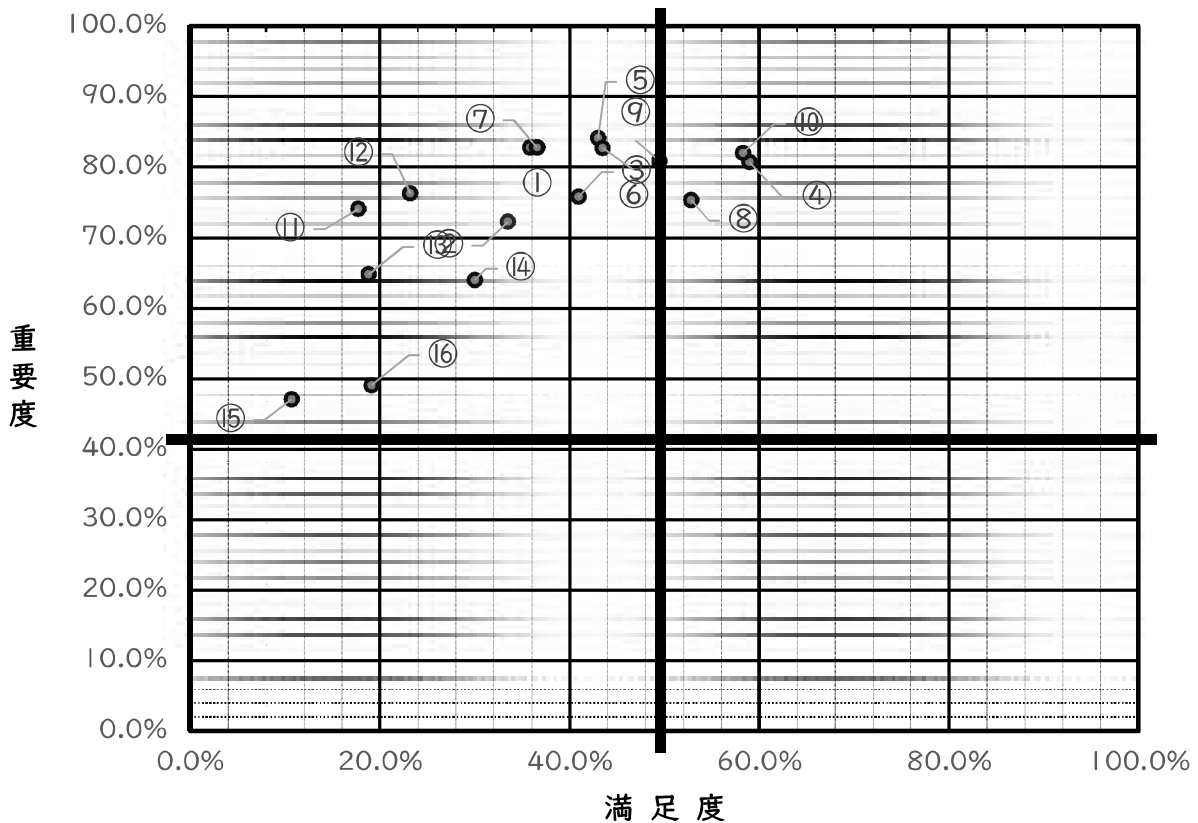
※有効回答者数(N):1,196人

●「重要」又は「やや重要」と回答した人が最も多かった項目は、「まちの清潔さ・きれいさ(ごみの散乱・ペットのふんなど)」であり、「環境に関する講座や観察会などのイベント」が最も低かった。

■重要
 ■やや重要
 ■どちらともいえない
 ■あまり重要でない
 ■重要でない
 ■無回答



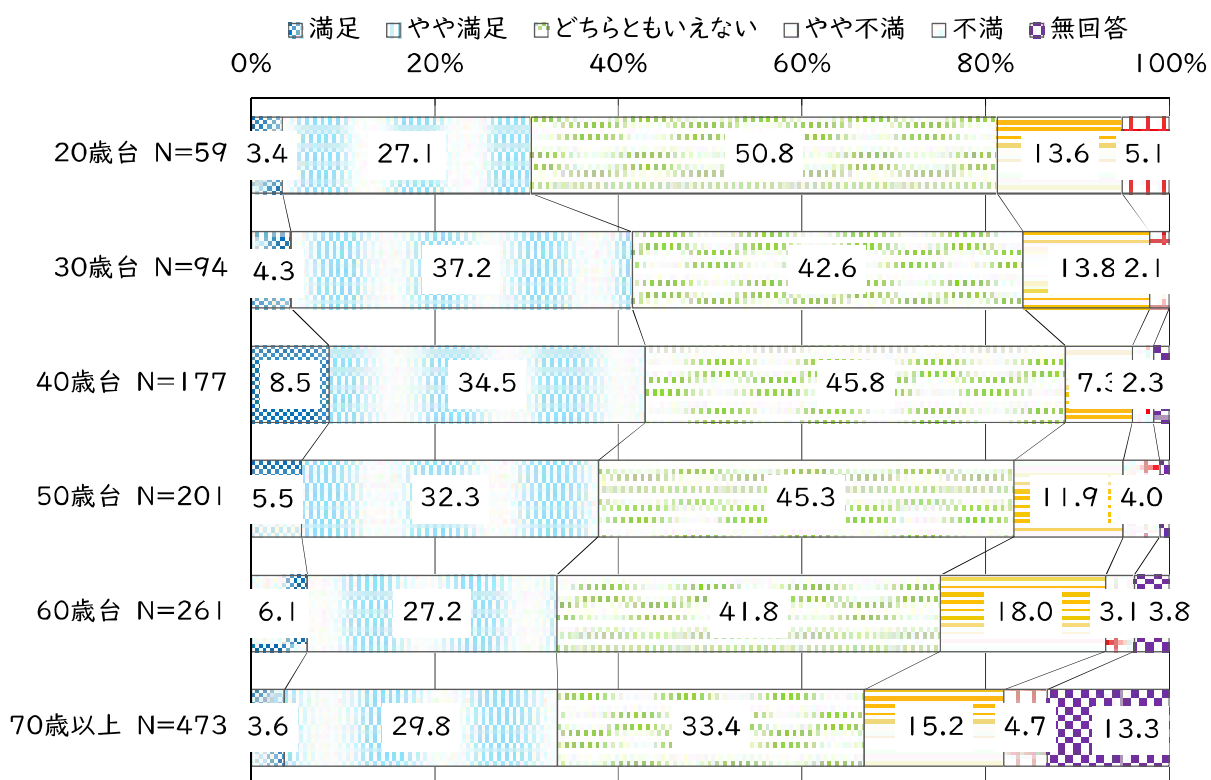
《満足度と重要度の関係》



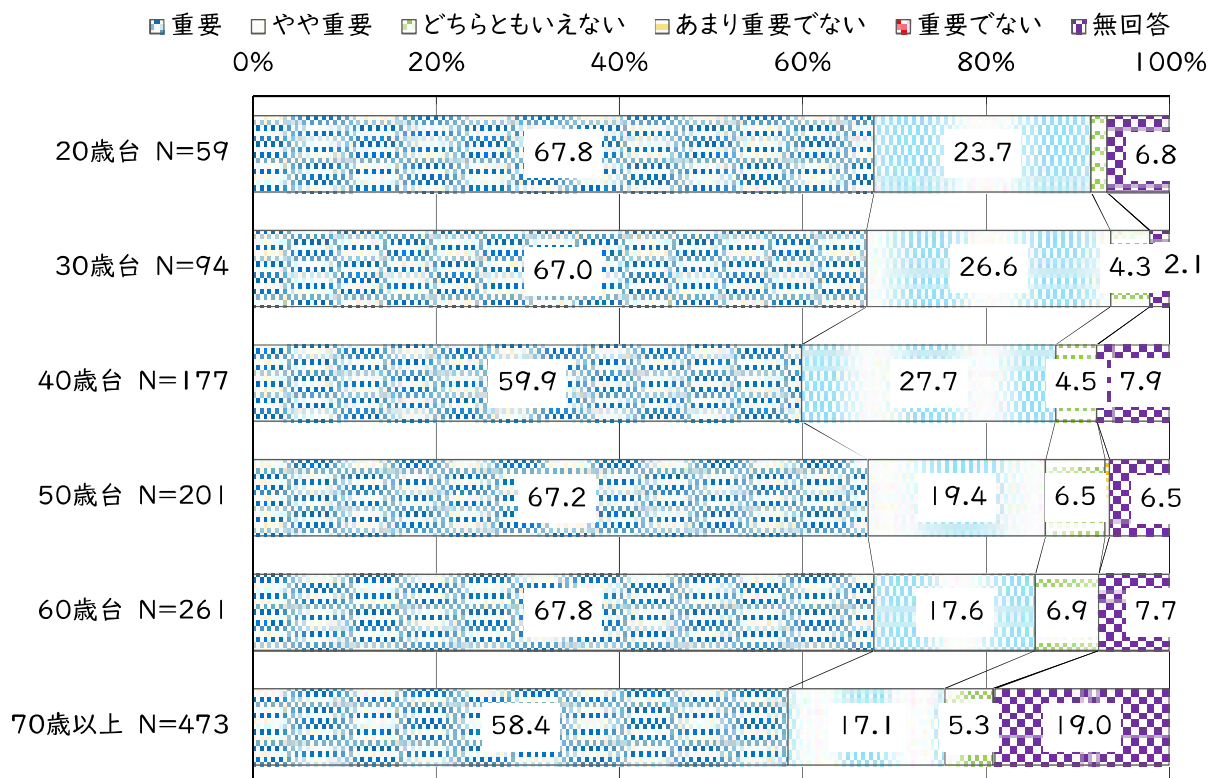
		「満足」「やや満足」と 答えた人の割合	「重要」「やや重要」と 答えた人の割合
①	海、山、川、里山などの自然環境の保全	35.8%	82.8%
②	自然とふれあう機会(水辺、農地や土、生きものなど)	33.5%	72.2%
③	地産地消の推進	41.0%	75.8%
④	自然の景観の美しさ	59.0%	80.7%
⑤	まちの清潔さ・きれいさ(ごみの散乱・ペットのふんなど)	43.0%	84.1%
⑥	空気のきれいさ(車の排気ガス、空気のかすみなど)	43.5%	82.7%
⑦	水のきれいさ(河川・水路・池沼・海など)	36.6%	82.8%
⑧	まちの静けさ(騒音や振動など)	52.8%	75.3%
⑨	ごみを減らし、できるだけリサイクルする取り組み	49.4%	80.9%
⑩	ごみが決められたルール通りに出されるようにするための取り組み	58.3%	82.0%
⑪	再生可能エネルギーの推進(太陽光、風力、水力発電などの、枯渇しないエネルギー)	17.7%	74.1%
⑫	省エネルギーの取組	23.2%	76.3%
⑬	公共交通機関の便利さ	18.8%	64.8%
⑭	環境に関する市からの情報提供(広報誌・テレビ・ホームページなど)	30.0%	64.0%
⑮	環境に関する講座や観察会などのイベント	10.7%	47.1%
⑯	自治会やNPO団体などの環境保全活動	19.1%	49.1%

《海、山、川、里山などの自然環境の保全》

《満足度》

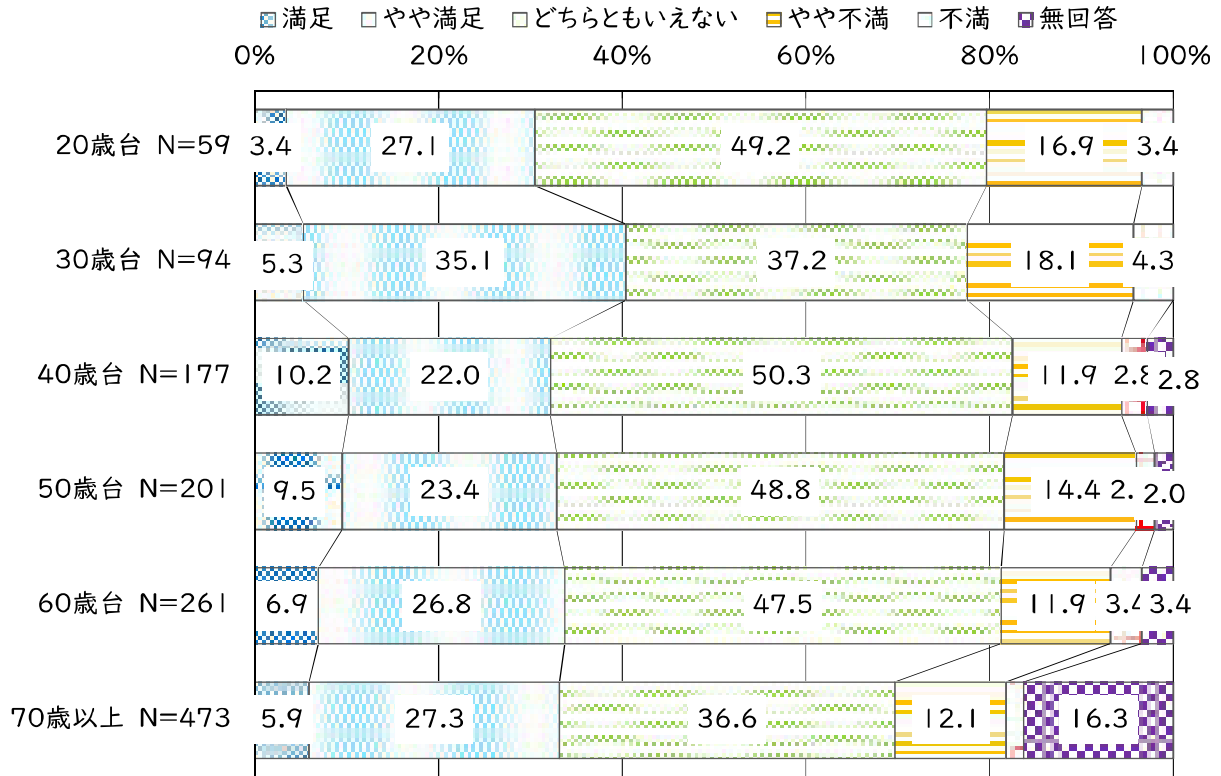


《重要度》



《自然とふれあう機会(水辺、農地や土、生き物など)》

《満足度》



《重要度》

